

今年の高齢者のインフルエンザ予防接種を無料に ～ 重症化予防と医療体制ひっ迫回避のために ～

昨今、海外ではインフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行し、医療機関の負担が増大しているケースが報道されています。このため市は、重症化しやすい高齢者を対象に接種費用を無料とすることで、接種率向上を促し、重症化予防と医療体制ひっ迫回避に努めます。

1 事業概要

例年は、自己負担が1,000円となるように市が補助していますが、今年は全額を補助し、自己負担を無料にします。

対象者	自己負担	市補助額	接種期間
海老名市に住民登録がある、次のいずれかに該当する方 ① 接種当日65歳以上の方 約34,000人 ② 60歳以上65歳未満でヒト免疫不全・心臓・腎臓・呼吸器の疾患で身体障害者手帳1級に該当する方 約60人	無料	5,390円	令和4年 10月1日から 12月31日まで

【参考】昨年度の実施事業の概要

自己負担1,000円（差額を市が補助します）

但し、生活保護受給者・市民税非課税世帯に属する方は、接種費用「免除」。

65歳・77歳・88歳（9月末時点の年齢）の方は、接種費用「無料」。

2 実施方法

対象者が指定医療機関に直接、接種の予約をします。医療機関で健康保険証などを提示することで、自己負担額が無料になります。指定医療機関は、海老名市61カ所・厚木市42カ所・座間市29カ所・綾瀬市16カ所などで、市ホームページに掲載します。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市保健福祉部地域包括ケア推進課 電話046・235・4950

